

ご使用になる前に必ずお読みください。

Smart phone Watch HSシリーズ スクエアFT型 WW22045 取扱説明書・保証書

対応デバイス



Android 4.4以上 iOS 9.0以上

【注】一部のシンプルな操作のスマホ(例:らくらくホン・簡単スマホ等)はご利用できません。また、単体での使用もできません。

この度は、ommix(オムミックス)をお買い上げ頂きありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるような場所に必ず保管してください。

※写真のベルト色はブラックです。【注】ベルトの色/素材は変更する場合がございます。本品の写真は印刷の為、色などは異なる場合があります。ご了承ください。

- ◆本製品は医療機器の代替品としてのご使用はできません。検温器/心拍計/血中酸素計は参考としてお使いください。
- ◆下記の方がご使用の場合は、医師と必ずご相談下さい。
 - ・医師の治療を受けている方で心臓ペースメーカーなどの体内埋込み型の医療機器をご使用されている方
 - ・普段あまり体を動かさない、運動・健康に不安のある方。

◆時計とスマホの連動が一旦切れていた場合に時刻が合わないことがあります。時計の時刻はスマホのBluetoothによってスマホの時刻が時計に反映されています。時計とスマホの連動が再開すれば時刻はスマホによって修正されます。ご了承下さい。

◆時計の付け方が適切でないか又は離れている場合は正しく測定できないことがあります。センサーが正しく当たっていない場合でも自動で感知することがあります。ご了承下さい。

各部の名称



- ①時計バンド ②タッチパネル
- ③サイドボタン ④フレーム ⑤型番
- ⑥LEDセンサー ⑦充電接続部

●心拍数測定と血中酸素測定には、緑色のLED光学センサーが使われています。血管に光を当てて反射量の比較を換算し表記する方法です。



緑色LED光学センサー

【光学センサーはLEDになります】

注:直視すると目がチカチカしたりする場合がありますのでご注意ください。
注:光アレルギー(光線過敏症)などの方は、まれに赤みや炎症、痒みなどを伴う場合がありますのでご注意ください。

【防水・防塵】について IP67 規格 - IEC(国際電気標準会議)JIS(日本工業規格)

この製品はIP67生活防水の規格になります。手洗い、雨、浅瀬での使用には対応しますが水泳、シャワー、ダイビング、サーフィンなどには対応していません。この機能は恒久的なものではなく経年と共に劣化する場合がございます。製品が石鹸水、シャワージェル、洗剤、香水、ローション、オイルなどにさらされる場合や、サウナなどの高温多湿環境の場合、液体侵入により機器が損傷する恐れがあります。また、それらは無償修理の保証対象外になりますので十分ご注意ください。

⚠ お取扱上の注意

- 本体に強い衝撃、極度の高温、長時間日光に当てることはしないでください。
- 解体、修理、改造はしないでください。
- 本機は5V電源以下で充電してください。高压電源での充電は厳禁です。
- 本機の動作環境は0℃~45℃です。爆発の原因になるので、火に投げ込むことはお控えください。
- 充電接点の腐食は、充電故障の原因になるので本体や充電器に水がかかった場合は、柔らかい布で拭き取ってから充電してください。ガソリン、洗浄溶剤、プロパノール、アルコール、防虫剤などの化学物質に触れないようご注意ください。
- 高圧高磁気環境では本製品を使用しないでください。
- 本体をきつく付けたり、長く装着することで不快感や肌に異変を感じられた場合は、直ちに外し医療機関にご相談することをお勧めします。肌に合わない場合は使用しないでください。
- 腕の汗を適時拭き取ってください。バンドが石鹸水、汗などで汚れたりまたアレルギーなどがある場合、長時間触れたままにすると皮膚アレルギー掻痒、光アレルギーを引き起こす可能性がありますので、十分気をつけてください。
- 光アレルギー(光線過敏症)などの方は、まれに赤みや炎症、痒みを伴う場合がありますのでご注意ください。
- 頻繁にご使用される場合は、週1回程度、本体に十分注意をしながらバンド部分を掃除することをお勧めします。きれいな水で柔らかい布を湿らせ、軽く拭き取り十分乾燥させてください。
- 本体が破損した場合は、直ちに使用を中止してください。

●本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータの損失・破損などについては弊社は一切責任を負いかねます。また、本製品を使用中に発生した機器トラブルの保証はいたしかねます。また、第三者からのいかなる請求についても当社では一切責任を負えませんのであらかじめご了承ください。●OSやアプリのアップデートにより本製品が使用不能になった場合の保証はいたしかねます。●本製品は海外製品の為、操作方法や仕様が販売時期によって説明書と異なる場合がございます。また詳細な使用方法につきましてもお答えすることが出来ない場合がありますのであらかじめご了承ください。

保証について

- ◆正常な状態で使用中に万一故障が発生した場合は、お買い上げ日より1年間無料で保証させていただきます。
- ◆保証対象は時計本体のみで、バンド・充電器は保証外となります。
- ◆製品検査の結果、正常な動作を確認できた場合は現品を継続してご使用頂き、不良が見つかった場合は交換致します。
- ◆部品の一部を代替部品で交換、または外観の異なる別製品との交換になる場合もございますのでご了承ください。
- ◆製品と保証書をお買い上げ店舗にご提示下さい。

保証期間内でも有料保証になる場合

- ◆中古品や転売・ネットオークション・フリマアプリ経由でご購入の場合
- ◆保証書が無い、または保証書にお買い上げ店名・お買い上げ年月日のご記入が無い、字句を訂正している場合
- ◆お客様ご自身による製品の分解・改造、誤った使用・不注意による製品水没・落下による故障
- ◆火災・落雷・水害などの天災、異常電圧による故障
- ※修理に関わる運賃・諸費用はお客様にてご負担願います。
- ※本保証書は上記保証規定により無料修理を保証するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

スマートウォッチをご使用するにあたって(よくあるご質問:Q&A)

※お客様からよく寄せられる質問をご紹介します。Q&Aをご確認したうえで不明な点などがありましたら、弊社サポートまでご連絡ください。

Q1. 充電ができない

プレスレットタイプでは、ウォッチ本体を差し込む向きに誤りがある場合があります。充電器を取り付けるタイプではウォッチの裏側の電極と充電器の電極が正しく接続されていない場合がありますのでご確認ください。

Q2. 充電したが、画面が点かない

充電が100%完了後にウォッチの電源が切れている場合があります。説明書に記載してある、『電源をオン』の操作を行ってください。それでも、点かない場合は充電方法が正しかったかどうか確認して、再度充電を行ってください。

Q3. ウォッチ画面がすぐ消えてしまう

電力消費を防ぐ為に、スリープ状態(画面の一時オフ)になるように工場出荷時は約3~5秒程度のスリープが設定されています。一部、アプリ内で点灯時間の設定が可能です。

Q4. 連動(ペアリング・バインディング)ができない

確認する点、『ウォッチが十分に充電がされているか』、『専用のアプリを使用しているか』、『スマホのBluetoothがオンになっているか』、『スマホのBluetoothの履歴が重複していないか』、『スマホとウォッチが近くにあるか』、『スマホが機内モードになっていないか』を必ずご確認ください。

Q5. 時間が合わない

ペアリングが出来ないと時間は合いません。ペアリング作業を行ってください。バッテリー節約の為、接続が切れることがあります。

Q6. 通知が来ない

ペアリングはできていますか。また、『Bluetooth』、『アプリの通知設定』、『スマホの通知許可』がオンになっているかご確認ください。

Q7. 天気が表示されない

最初にペアリングができていないかご確認ください。次にスマホの設定で使用するアプリの『位置情報』が『このAPPの使用のみ許可』になっているかをご確認ください。

Q8. 歩数のカウントがおかしい

歩数のカウントは、10ステップ以上より数えられ、30ステップ以上でデータは保存されます。ウォッチを着けている腕だけの強い動きなどでもカウントされる場合もあります。

Q9. ウォッチを着けてないのに睡眠が測定される

ウォッチに内蔵されている光学式心拍センサーは、LEDの光の反射の変化によって浅い睡眠と深い睡眠を記録しています。基本的には外している場合計測はされませんが、お使いの環境によりわずかな振動などで睡眠状態と判断されてしまう場合があります。また長時間動かさず同じ姿勢でいた場合、睡眠と判断しデータを記録する場合もあります。

Q10. 一度繋げたペアリングが外れた場合

アプリ上で本体デバイス(ウォッチ)の情報が消えていたら、ペアリングが外れている証拠なので、再度ペアリング作業を行ってください。また、スマホによっては他のスマートウォッチでの接続履歴が記憶されている場合があり、ペアリングができない可能性があるため、そちらを削除(再接続可能)して、再度ペアリング作業を試みてください。

Q11. ペアリングはしているが、『天気』や『通知』、また『スマートフォンを探す』などが機能しない場合
スマートフォンの設定によって機能しない場合があります。スマートフォンの設定に準じて、ウォッチをご使用ください。

注) お使いの携帯会社やバージョンなどにより、表示が異なる場合がございます。

充電方法 (USBを使用した充電方法)



スマートフォンウォッチ	
保証書	
本保証書は日本国内でのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.	
お客様さま	〒□□□-□□□□ TEL ()
ご住所 電話番号	
お名前	様
保証期間 1年間	ご購入日 年 月 日
販売店舗 印	店舗印/保証書シール貼付 ※無い場合は無効となります

※ご不明な点がございましたらこちらのQRコードをご覧ください。

ご使用方法に関するサポート情報にアクセス出来ます。

動画での使用説明はこちら



QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

株式会社アリアス
〒103-0015
東京都中央区日本橋箱崎町 44-1 イマズ箱崎ビル 7F

① WW22045 の使い方

▲ スマートフォンの『Bluetooth』がONになっているかご確認ください。また、事前に充電を行い、ウォッチの電源が入っていることを確認してください。

スライド 画面に触れ、確認したい画面の逆方向に滑らす ※戻るときは、逆方向に滑らす
タップ 画面を軽くタッチ

装着方法



- ① スマートウォッチは、手首に装着してください。
- ② 手首に合わせてバンドの長さを決めてください。
- ③ 緩く締めるとセンサーが反応せず、測れない場合がございますので、きつく感じない程度にしっかり固定します。

※1. しばらく使用しない場合は、電源をOFF(オフ)することをお勧めいたします。
 ※2. 本製品は、他のBluetooth機器からの接続要求に 대응する為、常に電力を消費します。
 ※3. 充電方法は、別紙に記載してあります。

電源をオン



電源をオフ(2通り) ※1

① 画面が点いた状態でサイドボタンを約3秒間、押すと右画面が表示されます。電源オフのアイコンをスライドするとバイブレーションが鳴り、電源がオフになります。

②

- 【設定】
- 【システムメニュー】
- 【電源オフ】

をスライド

左のアイコンの順にタップし、『電源オフ』の操作を行ってください。

スライドして電源オフ

② アプリのインストール方法からペアリング(連動)までの手順



こちらのQRコードをスキャンまたは、APP storeで『H Band』を検索して、アプリをインストールしてください。アプリをインストール後、以下の手順に従いウォッチとペアリング(連動)します。

注1) ウォッチとスマホが近くにある状態でペアリング(連動)作業を行ってください。
 注2) AndroidのQRコードの読み取りアプリで読み取った場合、広告が出る場合がありますがスキップして以下の手順に従ってペアリングしてください。

ios(iphone)

QRコードを読み取り、『APP Store』をタップ。『入手』→『開く』の順にタップします。
 ※Google Playから検索する場合は、この作業はありません。

『位置情報の利用』と『通知を送信』は、『許可』をタップします。
 『個人情報保護方針』は、『同意』をタップします。

『H Band』に位置情報の利用を許可しますか?
 あなたの位置情報を取得することで、運動の軌跡を記録できます。

『H Band』は連動を取得します。よろしいですか?
 連動方法は、手帳モード、ウォッチ、iPhoneの3つがあります。どのモードで連動するかを選択してください。

『ユーザー契約』と『個人情報保護方針』にチェックを入れ、『アカウントなしログイン』をタップします。

『ヒント』は、『確定』をタップします。

肌色設定
 個人情報
 単位設定
 個人データ
 目標設定

『H Band』がBluetoothの使用を求めています。
 スマートウォッチはBluetoothに接続して、デバイスの動きと健康データを取得します。

『Bluetoothの使用』は、OKをタップします。

Android

QRコードを読み取った場合、『ブラウザを開く』をタップし、右上の『↑』をタップします。
 ※Google Playから検索する場合は、この作業はありません。

『Google Play』をタップします。

アプリをインストールした後、『開く』をタップします。

『同意(プライバシーポリシー)』

『同意』にチェックを入れ、『アカウントなしログイン』をタップします。

『ヒント』を『同意』、『バックグラウンドロック』を『許可』をタップします。

『バッテリーの最適化』を『許可』、『バックグラウンドロック』を『スキップ』をタップします。

肌色設定
 個人情報
 単位設定
 個人データ
 目標設定

『デバイス接続』

『デバイス接続』は『スキャン装置』

『この端末の位置情報へのアクセスをH Bandに許可しますか?』

『アプリの使用のみ許可』

ios(iphone) / Android ウォッチとのペアリング

『Bluetoothのペアリング要求』

『AB12(機器番号)がiphoneの通知を受信することを許可しますか?』
 こちらの2項目が表示されたら、『ペアリング』→『許可』の順にタップしてください。 ※iosのみ

『通知設定』では、希望の通知をタップでONにし、完了したら、『確定』をタップします。
 ※スキップまたは、確定後でも、『通知設定』の変更が可能です。

Androidで、『Bluetoothペア設定要求』が表示された場合、Bluetoothペア設定要求(ペアリング対象機器: AB12)を選択し、『ペアリング』をタップしてください。

『iosの場合』

『すべてのカテゴリをオンにする』

『データのアクセス』画面から、タップで『すべてのカテゴリをオンにする』に変更し、『H BAND』にデータの書き込みを許可したら、『許可』をタップします。

Androidの場合

『通知設定』は『確定』をタップ、『通知へのアクセス』は、『H Band』をONにし、『許可』→『通知へのアクセス』の順にタップします。

『通知へのアクセス』

『通知設定(メッセージアラート)』の画面に移動する場合がございます。

『発信と通話の管理をH Bandに許可しますか?』

『端末の通話履歴へのアクセスをH Bandに許可しますか?』

こちらの3項目が表示されたら全て『許可』をタップしてください。

ペアリング(連動)完了

『データパネル』

『同期データ... (50%)』

0 ストップ
0.0 時間

設定

私のデバイス
iphone

私のデバイス
ommix-045

こちらの画面に切り替わり、『同期』が終了したら、ペアリング完了になります。また、『データパネル』と『設定』に機器番号が表示されます。

注3) お使いの携帯会社やバージョン、またアプリの再インストール、再ペアリングなどにより、表示の順番等が異なる場合がございます。その場合でも、こちらの内容にしたがって操作してください。
 注4) 本製品は、海外製の為、盤面やアプリ内の内容が販売時期によって説明書と異なる場合がございます。また、詳細使用方法につきましても、お答えすることができない場合がございますのであらかじめご了承ください。
 注5) 連動(ペアリング・バインディング)ができない場合
 確認する点、『ウォッチが十分に充電がされているか』、『専用のアプリを使用しているか』、『スマホのBluetoothがONになっているか』、『スマホのBluetoothの履歴が重複していないか』、『スマホとウォッチが近くにあるか』、『スマホが機内モードになっていないか』を必ずご確認ください。

③ スマートウォッチの主な機能と使用方法

▲ スマホとペアリング(連動)していないと正しい時間や天気などが表示されず、機能の操作もできません。

時刻画面から、十字の方向にさまざまな機能を確認することができます。



● 右画面(左スライド)

【電話】 09:30
キーボード
連絡先
通話履歴

【歩数計】 09:30
23620 歩
06:30 kcal 05.6 km

【睡眠】 09:30
06.8 時間
目標: 08.9 時間

【心拍数】 09:30
086 拍/分
089 068

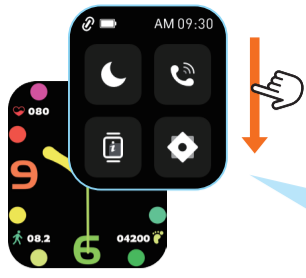
【血中酸素】 09:30
98%

【天気】 09:30
Nihombashihozakic
30°C
28/32°C
雷雨

● メッセージ / 下画面(上スライド)

ペアリング時に通知設定をしたSNSなどが表示されます。
 アプリの方でも、『設定』→『私のデバイス』→『お知らせ』→『メッセージアラート』で設定可能です。
 ※アプリの説明は『④アプリの主な機能と使用方法』をご覧ください。

●上画面(下スライド)



【マナーモード】

【デバイス情報】

ウォッチの機器番号が記載してあります。ペアリングする際に必要になります。

【電話】

使用法は、裏面の『6 通話機能の使用法』をご覧ください。※1 参照

【設定】

●左画面(右スライド)



1【電話】 2【天気】

3【タイマー】 4【ストップウォッチ】

5【スマホ探し】 6【ウォッチの設定】

※別画面に同じ機能があるので、機能の説明等は、そちらをご確認ください。

●サイドボタン画面 (サイドボタンを押す)



【スポーツ】

ウォーキングやランニングなど、20 種類のスポーツがあります。

【心拍数】

【血中酸素】

【歩数計】※1 参照

【睡眠】※1 参照

【呼吸訓練】

【電話】※1 参照

【通知】※1 参照

【ミュージック】※1参照

【周期記録】

【カメラリモコン】

ウォッチのカメラリモコンを起動させ、アプリで『設定』→『私のデバイス』→『写真』を起動し、ウォッチのカメラリモコンをタップ (アプリから作業を行うと、ウォッチが自動的にカメラリモコンに移ります)。ウォッチを振ると遠隔操作により撮影ができます。

【天気】※1 参照

【ストップウォッチ】

【タイマー】

【アラーム】

使用法は、裏面の『5 アラームの設定』をご覧ください。

【スマホを探す】

近くにあるはずのスマホが見つからない場合、ウォッチを使用して探すことができます。※1 参照

【音声アシスタント】

ウォッチを通して、話しかけるだけで、スマホの操作のお手伝いをしてくれます。※1 参照

【計算機】

【設定】

【ヘルスマニター】

【画面と表示の設定】

【切替の設定】

【言語設定】

【日付と時間】

【APP QR コード】

【システムメニュー】

【文字盤設定】

お好きな文字盤 (時刻画面) に変更することができます。

【明るさ】

ウォッチの画面の明るさを、上下のスライドで変更することができます。

【画面点灯時間】

ウォッチの画面の点灯時間を変更することができます。

【機能表示形式】

ウォッチ内の機能アイコンの表示を変更することができます。

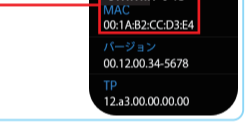
デバイス情報

ウォッチの機器番号を表示 ※2

【設定】

【システムメニュー】

【デバイス情報】



【ヘルスマニター】

【画面と表示の設定】

【切替の設定】

3 機能のウォッチの設定が可能です。腕を上げたときに点く設定は、こちらの機能で設定可能です。

【通知設定】

【言語設定】

【日付と時間】

【APP QR コード】

【システムメニュー】

『電源オフ』と『初期化』の設定、『デバイス情報』の確認ができます。

【目標達成通知】

アプリ『H Band』の『設定』→①『目標設定』を設定します。設定後、ウォッチの装着中に設定した目標に達すると達成通知が来ます。

【動作お知らせ】

アプリ『H Band』の『設定』→①『座りがちな設定』を設定し、オンにします。設定後、設定した時間のお知らせが来ます。

【腕上げ自動点灯】

アプリ『H Band』の『設定』→①『腕を回す』を設定し、オンにします。設定後ウォッチを上げると自動で点灯します。

下部の『4 アプリの主な機能と使用方法』の『設定』も合わせて、ご確認ください。また、機能を使用する場合は、ウォッチの機能をオンにしてください。こちらでは、オン状態での説明になります。

4 アプリの主な機能と使用方法

注 1) お使いの携帯会社やバージョンなどにより、表示の順番等が異なる場合がございます。その場合でも、こちらの内容にしたがって操作してください。
注 2) 本製品は、海外製の為、盤面やアプリ内の内容が販売時期によって説明書と異なる場合がございます。また、詳細使用方法につきましても、お答えすることができない場合がございますのであらかじめご了承ください。

データパネル

スライドでデータ更新

ウォッチでの測定後や、アプリ『H Band』の起動と『設定』での設定後は、必ず画面を下にスライドしてデータを更新してください。
※アプリを開くと自動で更新する事があります。

をタップすると、それぞれの詳細が表示されます。②で編集可能です。
①タップすると、アイコンが表示されます。アプリを使用して、心拍数などの測定が可能です。
※ウォッチには、反映されません。
また、は『私のデバイス』に移動します。

運動

GPS 運動 プレセット運動

『GPS 運動』とは、ウォッチを装着した状態で、『H Band』のアプリ上で移動した距離や時間、ルートの表示を確認することができ、また記録することもできます。

Android の場合、『ヒント』が表示されたら、『確定』をタップ、次に『H Band』に位置情報へのアクセスを常に許可しますか?』が表示されたら、『使用中のアクセスの維持』をタップ、最後に『AMap』と『Google Map』が表示されたら、普段ご使用されているほうの地図アプリをタップで選択してください。

『プレセット運動』とは、ウォッチの『スポーツ』の記録が反映されます。
注：ウォッチの『スポーツ』に表示されているアイコンと、アプリの『プレセット運動』に表示されるアイコンが異なる場合がございます。

『運動』開始前画面

位置情報確認の電波状態
現在地に戻る

①『運動』を開始するには、画面上にある『開始』ボタンをタップします。

アウトドアスポーツいきましよう
室内運動は、不正な記録につながる、正しい運動軌道を得ることができませんでした

キャンセル 続く

②『アウトドアスポーツ』が表示され、『続く』をタップすると、運動が開始されます。
※表示されない場合がございますが、使用上には問題はありません。

①『運動』を停止するには、画面上にある『停止』ボタンを下にスライドすると、下の画面が表示されます。運動を終了する場合は『完成』、続ける場合は『続く』をタップします。
注：一時停止ではないので、時間は動き続けます。また、『完成』をタップした時点で、『運動』が止まりますので、完全に運動を終了する場合のみ『完成』をタップしてください。

『運動』開始中画面

0.00km 00:00:00

完成

②次に下の内容が表示されるので、運動のデータを残す場合は『はい』、残さない場合は『いいえ』を選択します。
『いいえ』を選択した場合、左上の< をタップすると、『運動』の画面に戻ります。

あなたはこの運動を続けますか?
いいえ はい

※運動時間が短いと、このような内容が表示されます。終了する場合は、『運動停止』をタップして下さい。

モーションデータを取得されていませんが、今回の運動を終わりにしませんか。
運動停止
キャンセル

設定

①『通知』『画面点灯時間』『写真(カメラシャッターの遠隔操作)』などの設定、またウォッチでの電話操作に必要な『連絡先(お気に入りの連絡先)』や、ウォッチの機能『切替の設定』に必要な設定などがあります。

②それぞれの目標設定を決めることができます。

③表記単位、アプリの色変更などができます。

④WeChat と連携して使用することができます。

⑤ウォッチとのペアリングを解除します。
※①の『連続切断』と同じ機能です。

5 アラームの設定

アラームの設定 ※この画像では、月、金、土に設定しています。

+ をタップして、アラームの設定を開始します。

00(hとm)をそれぞれスライドして、『時』と『分』を設定し **▶** で次に移動します。

アラーム設定したい曜日を選択し、**✓** で設定を完了します。

設定完了画面

アラームのONとOFF

ON ~ アラーム ON
OFF ~ アラーム OFF

□ の部分をタップで切り替えます。

アラーム追加画面

アラームの追加は、『設定完了画面』の **+** をタップして、『アラームの設定』と同じ手順で追加します。

アラーム編集画面

設定したアラームをタップすると、アラームの編集画面になります。 **✎** をタップすると、編集することができます。

6 通話機能の使用法

▲ スマホとペアリング【連動】していないと、通話機能の操作ができません。また、アプリからの通話はできません。

はじめに、ウォッチの Bluetooth 通話をオンにする

ウォッチの通話機能とは、ウォッチを使用した、電話の発信・受信が可能な機能です。ウォッチから、相手の音声がかえるので、電話とウォッチ間で通話することができます。

時刻画面を下にスライドして、上の画面を表示し、電話アイコン(OFFの状態)をタップします。

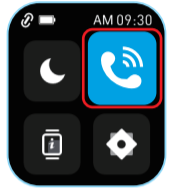
『Bluetooth 通話』を **ON** にし、接続済みにする。

接続済みにならず、未接続のままの場合、『未接続』をタップし未接続画面を表示したままにします。

※ウォッチで通話をしない場合は、『Bluetooth 通話』を **OFF** にしてください。着信があった場合は、『③ウォッチで対応不可の表示画面』になります。

スマートフォンの設定画面から Bluetooth 画面に移動し、『接続済みに』になっている機器番号をタップします。すると、ウォッチの未接続画面が『接続成功』と表示されるので、これで接続完了となります。

通話可能画面



上画面の電話アイコンが青くなっていれば (ON の状態)、通話可能です。

『メディアの音声』を **ON** にして、スマホで音楽アプリや動画などを再生させると、ウォッチから音が流れます。オンにする際は、ご使用環境を確認し、ご注意ください。

注1) ※メディアの音声を **ON** にすると、スマートフォンの音が出るのでご注意ください。

① ウォッチで電話をかける

時刻画面、左画面(右スライド)、右画面(左スライド)のいずれかの表示方法で、電話アイコンをタップ、または電話画面に移動します。

※左画面側の電話アイコンと、サイドボタン画面の電話アイコンをタップすると、右画面に移動します。

【キーパッド】
キーパッドが表示されるので、電話番号を入力して、おかけください。

【連絡先】
アプリ『H Band』の『設定』で連絡先を10件まで登録すると、登録した連絡先がウォッチに反映され、電話をかけることができます。
※『④アプリの主な機能と使用方法』の設定をご確認ください。

【通話履歴】
最大10通の履歴が残ります。

発信中の表示画面

スピーカーの音量調節(スライドで調整)

発信先名、番号

電話を切る(タップで切る)

マイクのオンとオフ(タップで切替)

※画像の表示では、マイクはONの状態になってます。
注) マイクがオフの場合、こちら側の音声は相手には聞こえません。相手の音声は聞こえます。

② ウォッチで電話を受ける

※スマホで電話を受ける事も可能なので、スマホで電話を受ける場合は通常通りの操作で問題ございません。

着信の表示画面
※電話着信時にウォッチにも着信通知が表示されます。

着信名、番号

電話に出る(タップで電話に出る)

マナーモードのオンとオフ(タップで切替)

※画像の表示では、マナーモードはオフの状態になってます。

通話中の表示画面
※スマホにも通話中の表示されます。

※操作方法は、①の『●発信画面』をご覧ください。

③ ウォッチで対応不可の表示画面

※こちらが表示されたら、スマホで応答してください。

タップ不可

ウォッチでの対応が不可の為、電話に出るアイコンとマナーモードのアイコンは、タップすることができません。

注2) ご使用のスマホの機種やバージョン等によっては、スマホで登録している名前が、ウォッチでは正しく表示されない場合がございます。

ウォッチでの通話中、スマホに切り換える場合は、スマホの操作に準じてください(逆の場合も同様)。切り換えた後、ウォッチ画面は変わりますが、アイコンなどの操作方法は変わりません。※1 参照

ご使用方法に関するサポート情報にアクセス出来ます。



動画での使用説明はこちら



QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。